

〈論文〉

# 呼称の社会言語学的諸問題について — 日本, アメリカ, ニュージーランド 3国を比較して —

赤坂和雄

## 1 はじめに

対人コミュニケーション関係の重要な手段である「呼称」Forms of address (対称詞— 国広哲弥 1982) の社会的相互関係を linguistic politeness の立場での考察を試みた。通常日本人同志だけでのコミュニケーションでは観察しにくい点ではあるが、異文化を持つ人たちとの接触でのコミュニケーションになると、互いに相手の呼び方、呼ばれ方で戸惑いや違和感を持つ場合がある。日本社会では相手と呼ぶのに、たいていの場合、姓(last name)での敬意語をつけて呼ぶのが普通である。敬意表現で呼んだり、呼ばれたりしなければならない社会的制約を、多くの日本人が持っているのは普通である。勿論これらの言語表現には、自分の立場を中心にした相手や状況、それにいろいろな場面に応じた表現形式になるのは当然なことと言える。しかも、姓だけではなく、姓に敬意を表わす「さん、くん等」或いは、相手の社会的地位を表わす「社長、部長、先生」などのような敬意語をつけて呼ばなければならない暗黙の社会的言語コミュニケーションのルールが存在していることは、日本人であれば誰にでも理解されている社会である。乱暴な言い方をすれば、相手を二人称として如何に呼ぶかは、日本社会ではスムーズな言語コミュニケーションを行っていくには大きいストラテジーと言えるのかも知れない。一方、欧米の社会では日本とは正反対に、多くの場合、年齢、社会的な地位に関係なく誰もが名(first name)で呼び合っているのが普通である。これは日本の場合のような、上下関係のようなものがあまり存在していないことが関係しているのであろう。しかも、話者の間では互いに社会における上下関係を表わさないように、対話を行うのが普通である。Nancy Sakamoto and Reiko Naotsuka (1982) の Polite Fictions でも指摘しているように、欧米系の人たちとの接触が多い日本人にとっては、“You and I are equals” の精神が貫いているのが十分理解出来

る。とは言っても、Marie Carney and Mykol C. Hamilton (1991) のように自分たちの名前に Miss, Ms, Mrs のような the title of address が欲しいという女性の研究もある。また、Dion (1987) の Ms. の使う女性の観察研究も興味深い。その他、Sonnor, Byrne, Mindell, Cohen, and Nixon (1994) などの研究もあるが、この分野での研究はあまり多くは見られない。特に、この分野での、異文化間コミュニケーション研究は、ほとんどなされていないと言っても過言ではあるまい。

日本での研究も鈴木孝夫 (1982, 1996), F.C. パン (1982), 渡辺友左 (1970) などがあるが、あまり多くの研究対象としては展開されていないようである。特に、この Forms of Address の欧米との比較研究はほとんど見受けられない。興味ある研究として、日本社会では、「名前の呼び捨て」という問題がある。国広哲弥 (1982) は家族関係で家族成員の名前の呼び捨てについて言及している。

本稿では、上記の研究を踏まえ、日本、北米、ニュージーランド (以下 NZ) の英語国を対象に、彼等の言語行動における呼称のあり方を、文化的背景をとらえた社会的機能としてとらえ、日本の言語社会構造を解明していくことを目的とする。

## 2 調査の目的

日、北米、NZ における呼称のあり方が如何なる方法で行われているかの調査結果で、三国の比較を基にして、日本社会の言語コミュニケーションの深層構造を探ることにある。最終目的は、英語国である北米、NZ における呼称のあり方を調査研究し、日本における日本人の呼称のあり方が如何に他の二国と異なるかの社会学的研究をすることにある。アンケートは出来るだけ日英語が同じものにするようには努力したが、日本人対象とは全くすべてが同一というわけにはいかない部分が多々あり、質問には多少の違いもあった。日本では first name の後に「さん、くん、ちゃん」のような敬意語がつくが、英語世界ではそのようなことは見られない例であり、必ずしも両国とは合致するとは限らない点もあった。この調査の目的は両国にそのような相違はあっても、互いにどう呼びあっているかを知り、文化的なものを背景にし、調査することにある。現代社会では、特に若年層の人たちの間では「ことばのゆれ」などもあり、今回の調査では 20 代、30 代の若年者をあまり多くの研究対象とはしなかった。従って、被験者の年代も 40, 50, 60 代にしぼっての分析として試みることにした。

### 3 呼称の調査

#### 3.1 調査方法と被験者

被験者	男	女	合計
北米	50名	50名	100名
New Zealand	50名	50名	100名
日本	100名	100名	200名
回収者数			
北米	42名	44名	86名
New Zealand	33名	34名	67名
日本	95名	98名	193名
回収率			
北米	83%	88%	85.5%
New Zealand	66%	68%	67.0%
日本	95%	98%	96.5%

<注>回収率は、海外との難しいやりとりだったが、全体像を探るには満足いくものだった。特に、NZの回収が思わしくなかった。結果は北米とはあまり大きい差がなく、研究結果としては両国の結果をほぼ同程度のものとして見ることにした。従って、結果で表れている数字は北米とNZの2国を合わせたものの平均である。

#### 3.2 調査方法

調査方法としては下記の様な被験者が対象となった、

- (1) 結婚している人（出来るだけ年配の人）が対象、（夫と妻の関係）
- (2) 結婚し、子供のいる息子、娘の親（すなわち、おじいさん、おばあさんに当たる人）が対象
- (3) 教員、研究者が対象
- (4) 会社、企業、役所、病院、学校事務職員、一般の職場、弁護士事務所などに勤めている人が対象
- (5) 一般の場で、（上記に関係なくすべての人が対象）

#### 3.3 調査内容

内容は、上記の3.2のような被験者が対象であるが、調査の目的の項でものべているが、被験者の日常の言語コミュニケーションを、できるだけ正確に調べることを目的としたの

で、今回の調査ではあまり若い人は対象にしなかった。

職業別で見ると、会社員（民間の企業、役所などを含む）、教員（小中高大等の教員、研究者など）、学校事務職員、医師、弁護士、議員（国会、県、道、市町村等の議員）、家庭の主婦等が対象。（北米などでは、Forms of Address は、職業による変化もあるとの示唆があったが、今回は被験者が少なかった為、職業別による緻密な調査は出来なかった。）

(1) 結婚している人の調査では、主に夫婦が、互いにどのように呼び合っているかの調査であり、結果は、共に予想した通りのものだった。ただ、夫婦の呼称では日本での調査内容と海外のそれとは多々異なる点があった。

(2) 結婚している息子の嫁、娘のむこ等をどう呼んでいるかでは色々な結果が出た。今まで他人であった息子の嫁、娘のむこが身内となると、かれらへの呼び方には、それぞれの親としては、少なからずためらいが観察できた。これには「社会的距離」が存在しているのだろう。

(3) 教育職場でのアンケートでは興味ある回答があった。さんづけで呼ぶのか、先生と呼ぶのか、年齢的相違もあろうが全般的には大方予想した結果が生まれた。また、先輩後輩の関係でも日本社会では目に見えない大きい制約がはびこっているのが伺われる。

(4) 会社、企業、学校事務職員、一般の職場等での場合でも、日本社会の本質を表わすような厳しい結果が出ている。特に、日本のビジネスの世界には名前 (first name) が存在せず、タイトルが一人歩きするような結果も出ている。反面、北米、NZ などでは姓 (last name) が存在していないような結果が出ていて興味をそそった。

## 4 分析

### 4.1 分析方法

大きく分けた上記の(1)から(4)までのアンケート調査を、日本、北米、NZ の3つの国別に集計し、主な部分を拾い3国の比較分析を行った。しかし、北米、NZ での調査結果がほとんど同様に近かったため、両国の平均をだし、一つのパーセンテージとして表している。

### 4.2 分析の分類

\* 家庭内の関係～夫と妻、親と子、親と息子、娘の連れ合い

\* 社会的つながりとの関係～教員同志、企業での上下関係、先輩後輩関係

上記の二つを柱にして「丁寧さ」「力関係」「社会的関係」などによる対人コミュニケーションを通じ、呼称のあり方を、linguistic politeness の立場から分析する。

### 4.3 仮説

分析に当たっての仮説は次の通りである。

- (1) 日本社会には姓 (last name) は存在するが、名 (first name) は特別の場合を除いては存在しないのではないか。
- (2) 特に、家庭内ではどうだろうか。夫は妻を、妻は夫をほとんど名 (first name) などでは呼んでいないのではないだろうか。
- (3) 日本のビジネス世界では、姓 (last name) すら存在せず、タイトルだけが重要視されているのではないだろうか。特に、この世界ではタイトルだけで呼びあうことが、一種の「会話のストラテジー」と考えられているのではないか。
- (4) 北米、NZ にはほとんど姓 (last name) が存在せず、名 (first name) や愛称の世界と言っても過言ではないのではないか。
- (5) 多少の差はあるにしても、北米と NZ には上下を表わすことばはほとんどないといいてもいいと考えられるのではないだろうか。
- (6) 日本では先輩、後輩の関係は根強く存在しているが、北米、NZ にはそのような関係は存在していないのではないだろうか。

## 5 結果

このアンケート調査での難しい点は、初めからいくつかの部分で想像出来たことである。例えば、日本では名前 (first name) に、「～さん、～君、～ちゃん」などが、一種の敬意語としてつけられるのが普通であるが、北米、NZ などの国では習慣的にもありえない。ましてや、「札幌大学さん」とか、「NTT さん」のように学校や企業名にも敬意語である、「さん」が使用されることもある。(面白いことに、これらの学校名や企業名の後には、「さん」だけで、「くん、ちゃん」が使われていないのは不思議とも言える。) 企業人のこれらの敬意語の使用は、日本社会の「力関係」を表わすストラテジーとみなしても良い言語活動なのかも知れない。また、欧米系の人たちは、友人の紹介を進んでする傾向があるが、日本人の場合は慣れていないというせいもあるのか、きちっとした紹介もされず、互いの名前も知ることなしに談話が行われる傾向が強い。話しのやりとりの後に、名前をつけて言語行動をする欧米系の人たちに比べると、日本人の間では、相手である二人称の名前がわからなくても、コミュニケーション活動が出来る便利さがあるとも言える。

### 5.1 結婚している人が対象 (夫と妻の関係)

#### Forms of Address Used Between Married Couples

## 5.1.1 「夫が妻を、妻が夫をどう呼んでいるか」

結婚している方が対象（夫と妻の関係）

「夫は妻をどうよんでいるか」

おかあさん, ママ	31.4%
名前と呼ぶ	28.6%
愛称と呼ぶ	17.1%
オーイ, 或いは無言で	17.1%

「妻は夫をどう呼ぶか」

おとうさん, パパ	60.0%
名前と呼ぶ	11.4%
無言で	8.6%

How do you address your wife or husband?

Address her by her first name.	30.0%
Address her by her a non-specific nickname (e.g. “sweetheart”, “dear”)	27.0%
Address her by her a nickname specific to her.	23.0%

日本人の場合、夫や妻を名前で呼ぶよりも「おとうさん、おかあさん、パパ、ママ」の呼称で呼んでいるのが目立つ。そして、興味あることは、夫が妻を「おかあさん、ママ」と呼ぶよりは、妻が夫を「おとうさん、パパ」と呼ぶほうがパーセンテージの上では2倍になっているのが面白い。更に興味ある点は、夫は妻を名前で呼んでいるのが、28.6%もいるのに妻のほうは11.4%しかいないということである。これは、夫が妻を名で呼んでいるのが、妻が夫を名で呼ぶより、3倍にもなるということである。「オーイ、或いは無言で」というのが夫と妻で比率が異なることも面白い結果である。

一方、北米、NZの場合は、夫婦の間ではfirst nameで呼ぶのが30.0%、sweet heartやdearのようなnon-specific nicknameで呼ぶのが27.0%、そして、nickname specific to herが23.0%というのであるから、名で呼ぶと言うよりは、愛称的な名称で呼びあっているとみるのが妥当であろう。このようなForms of Addressは日本にはほとんど存在していない。

## 5.1.2 「夫は妻を、妻は夫を、友人にどう紹介するか」

「夫は友人に妻をどう紹介するか」

家内（妻）です	85.7%
ほとんど紹介しない	8.6%

「妻は友人に夫をどう紹介するか」

主人（夫）です	90.0%
ほとんど紹介しない	8.6%

How do you introduce your wife or husband to a friend?

Introduce her/him as “my wife/husband with her/his first name attached. 100.0%

この項目では日本人の場合、夫も妻も同様に、「家内です、主人です」の方法で紹介し、名前 first name は省かれている。また、よく指摘されることではあるが、ほとんど相手に紹介さえしない典型的なパターンも、わずかではあるが表われている。

一方、北米、NZ の場合、回答者の全員が「夫／妻のただれただれです」で、first name をつけて紹介されている。ここでも日本と北米、NZ との差が大きい。

### 5.1.3 「夫、妻を、おとうさん、おかあさん、或いはパパ、ママのいずれかで呼ぶか」

「夫、妻をおとうさん、おかあさん、或いはパパ、ママのいずれかで呼ぶか」

はい	45.5%
いいえ	54.5%

「はい、と答えた人は、いつ頃からそう呼ぶようになったか。そしてなぜそ呼ぶようになったか。」

子供が出来て間もなく	76.5%
子供の立場を考えて	76.9%

Do you ever refer to your wife/husband as “mother”, “father”, “mom” or “dad”?

Yes	45.0%
No	55.0%

why do you think you refer to your spouse as “mother”, “father”, “mom” or “dad”?

It seemed to occur naturally (feel right). 53.0%

Once our children were born I felt it would be better for the sake of our children. 21.0%

このアンケートの結果では、ほぼ同じパーセンテージで表れたのが非常に興味深い。両者共にほぼ半数の人たちが「おとうさん、おかあさん、パパ、ママ」と呼んでいる。その理由に関しては、いずれも「子供が出来てから」が圧倒的に多い。「なぜ、そうなったか」に関しては、「子供の立場を考えて」が、日本人のほうがはるかに高く 76.9%、北米、NZ

では21.0%だった。ここから判断されることは、日本人の方が子供の立場にたって物事を考えるのが多いと判断しても良いのではないか。

## 5.2 結婚し、子供のいる息子、娘の親が対象

### Forms of Address used when speaking to the siblings of your chil's spouse

#### 5.2.2 「二人称として、息子の嫁に対しどう呼ぶか」

「あなたは、息子の嫁に対しどう呼ぶか」

名前プラスさん、ちゃんて 64.3%

「あなたは、娘のむこに対しどう呼ぶか」

名前プラス君、さん、ちゃんて 71.4%

How do you address your son's wife?

Address her using her first name onry. 71.5%

How do you address your daughter's husband?

Address him using his first name onry. 87.5%

ここでは、日、北米、NZ のいずれの国でもある意味での共通性が現れている。日本の場合、如何に名前を使用しない社会だとは言っても、結婚した義理の息子、娘は、実の息子、娘同様に我が子と同様の感覚を持つようである。

北米、NZ はいずれの場合でも、first name で呼ぶ世界である。

#### 5.2.2 「息子の嫁、娘のむこを三人称としてどう呼ぶか」

「他人と話している時、娘のむこのことを三人称としてどう表現しているか」

(うちの) むこは…… 64.3%

むこのタカシ君は…… 35.7%

How do you refer to your son's wife when you speak to your friend?

Refer to her using a term which indicates she is considered a member of your household (e.g. "daughter-in-law") 75.5%

Refer to her using a term which indicates she is considered a member of another household plus her first name (e.g. "my son's wife Beatrice")

24.5%

日本の場合、「(うちの) むこは……」「むこのタカシ君は……」という呼び方は合わせて100%だった。これは日本に古くから存在している家族制度の影響がありそうだ。北米、NZ では意外な結果が現われた。"daughter-in-law" という呼び方が75.5%という高い比率で現われた。しかも、「my son's wife Beatrice」のように、「むすこの嫁のダレダレ」という紹介の比率が、24.5%と低い比率であったのは意外であった。



### 5.2.3 「むすこの嫁を、友人に紹介する時、どう紹介するのか」

「息子の嫁を友人、知人に紹介する時」

息子の嫁のハナコです	42.9%
息子の嫁です（名前なしで）	35.7%

How do you introduce your son's wife to your friend?

Introduce her as "my son's wife, Beatrice". 85.6%

ここでも、「むすこの嫁のハナコです」のように名前をも紹介しているのは、5.2.1の例と同じように、嫁は自分のサイドの人間としてとらえている言語活動とみなす。それにしても、「息子の嫁」のように、名前なしでの紹介する言語活動が、35.7%にも至っているのは注目すべき点と言える。一方、北米、NZの場合は、“my son's wife, Beatrice”のようにfirst nameで紹介するという言語習慣が強く表れている。

## 5.3 教員、研究者が対象

Forms of Address used in the Academic Forum

### 5.3.1 「その教員が同じ大学の先輩である場合、その教員をどう呼ぶか」

姓プラス先生	66.7%
姓プラスさん	33.3%

How do you address your fellow teachers who graduated from the same university before you?

Address by their first name only 94.5%

この項では、教員同志が相手を呼ぶときの言語行動を観察してみた。同じ大学出身の先輩教師を「姓プラス先生」の形で呼んでいるのが66.7%とかなり高い比率で「先生」という敬意語をつけた呼び方になっている。これは、日本社会における社会規範にのっとった言語活動とみなしてもよいであろう。

### 5.3.2 「その教員が同じ学校の後輩である場合」

姓プラスさん	77.7%
姓だけで（さんなしで）	33.3%
通常は、姓プラス先生	22.2%

How do you address your fellow teachers who graduated from the same university after you?

Address by their first name only. 95.0%

同じ学校の後輩教員になると、先輩教員には上のような結果で呼ばれることになる。「姓プラス先生」が66.7%から33.2%と急激に低くなる。しかも、「(さんなしの)姓だけで」

が33.3%となり、日本の言語社会構造が如何に上下関係が強いか伺われる。これも日本における言語生活のストラテジーとみなされ、複雑な社会構造をのぞかせている。

### 5.3.3 「校長、教頭をどう呼んでいるか」

「あなたは校長に対して、通常どう呼んでいるか」

校長先生 88.9%

How do you address your principal, head-teacher, college president, etc at your school?

Address him/her by his/her first name only. 89.0%

上司である校長は日本の場合、「校長先生」などのように、「先生」が尊敬語のように付随して用いられるのが圧倒的に多く、ほぼ90%の教員がその習慣に従っている。しかしながら、北米、NZの場合になると、同じく、90%の教員がfirst nameだけで呼んでいる結果が出ている。恐らく、日本人にとっては驚異に値することと言っても過言ではあるまい。

### 5.3.4 「先輩教師であるあなたが、教員同志が“先生”というタイトルで呼びあっているのを、あなたはどう思うか」

「あなたは、教員同志が、先生というタイトルで呼びあっているのを、どう思うか」

それが普通だと思っている 58.3%

何とも感じない 33.3%

How do you feel about teachers addressing each other in a formal manner (e.g. using a title such as Professor.)

I never thought about it. 50.6%

It makes me feel uncomfortable 40.0%

これは教員自身に尋ねている質問であるが、上記のように「当然だと思っている」のが、58.3%、「何とも感じない」が同じく33.3%になっている。総合して考えてみると、「それが当然で、当たりまえだ」と考えられるのが、普通で、教員の世界では問題なく受け入れられていると考えるのが妥当と言えよう。

一方、北米、NZの場合は、上記のような結果で、「何となく、居心地の悪さ」を与えているかのように思える。

### 5.3.5 「後輩教師、年下の教師に“～さん”ずけで呼ばれた時、どう感じるか」

「後輩教師、年下の教師に、さんずけで呼ばれた時、どう感じるか」

何とも感じない 55.5%

違和感を感じる 44.5%

How would you feel if someone younger than yourself were to address

**you in an informal manner (e.g. without using Ms..., Mrs..., or my title)?**

**I wouldn't mind. 61.5%**

**It depends on their age or position. 38.5%**

「何とも感じない、気にしない」が日、北米、NZで、55.5%と61.5%になっているが、次の「違和感を感じる」と「It depends on their age or position」では、44.5%、38.5%であって、両者の間には大差がない。日本人の「違和感を感じる」は理解できるが、「年齢や社会的地位によって異なる」という英語人の結果に少々戸惑いを感じる。彼等の世界でも、日本人的社会感覚をかいま見た気がする。

#### 5.4 一般の職場に勤めている人が対象

##### Forms of address at the Office

##### 5.4.1 「あなたが社長、部長などのような上の立場にある場合、部下をどう呼んでいるか」

どちらかという、さん、君で呼んでいる 85.7%

##### How do you address your subordinates?

Address them by their first name onry 82.2%

日本の場合、上司は部下を「さん、君」で呼ぶのが、85.7%とほぼ9割に近い結果で表れている。そして、北米の場合は、やはり82.2%の人がfirst nameだけで呼んでいる。

##### 5.4.2 「上司に対して、どう呼んでいるか」

社長、部長などのタイトルだけで 64.3%

姓プラスタイトルで 14.3%

##### How do you address your superiors at work?

Address them by their first name only. 72.8%

Address them as “Ms..., Mr..., or Mrs...,” plus their last name. 22.8%

このアンケートでも日本人の場合は、やはり上司に対しては「社長、部長」などのタイトルで呼ぶのが普通のようなのである。この両者を合わせると、タイトルをつけて呼ぶのが78.6%となり、やはりタイトルでというのが大勢をしめている。しかし、北米、NZの場合は依然として相手が上司であっても、相手をfirst nameで呼ぶのが普通のようなのである。ただここで興味ある回答に、上司に対し“Ms..., Mr....or Mrs...”にそれぞれ彼等のlast nameをつけて呼んでいるというのが3割近くにもなるというのは大変興味深いところでもある。

5.4.3 「あなたは一番若いほうで、下っ端社員と仮定して下さい。相手は年はずっと上だが、あなたと同じ平の社員と仮定します。その先輩社員をあなたはどうか呼ぶか」

姓プラスさんずけで 100%

「あなたは若い社員ですが、部下に10歳以上も年上の社員がいたとします。その社員をどうか呼ぶか」

姓プラスさんで 100%

Pretend you are the youngest person in your office. How would you address colleagues who are much older than you and in the same position?

Address them using their first name only. 77.3%

Address them as “Ms..., Mr....or Mrs...” 13.6%

日本人の場合、いずれの場合でも100%「姓プラスさん」で呼んでいる。ここで推察されることは、日本の場合、企業においては年齢的な相違よりは、企業などでの上下関係が大きく作用していることを明記すべきだろう。企業のなかでは年齢ではなく彼等のタイトルで大きい力関係が表れている。

一方、北米、NZの場合、やはり年齢に関係なく first name で呼ぶのが普通である。

5.4.4 「あなたは課長です。部下にはどうか呼ばれたら適切と思うか」

課長 78.6%

If you were the manager in your office how would you want others to address you?

I would want them to address me using my first name. 90.5%

ここでも興味ある結果が出ている。日本人は役職のある人はそのタイトルで呼んで欲しいと思っている人が大半である。日本社会では相手に敬称語をつけて呼ぶのが普通だということは、自分も無意識のうちに敬称語をつけて、呼ばれることを期待しているのではないかと考えられる。一方、北米、NZの場合は100%に近い人がタイトルに関係なく first name で呼んで欲しいという結果が出ている。

5.4.5 「企業では、役職のある人に対しては、どうか呼ぶか」

出来るだけ役職のタイトルで 71.4%

How would you address senior executives (president, vice president or CEO)?

Address them by their first name only. 54.1%

Address them as “Ms..., Mr....or Mrs....” plus ther last name. 45.9%

ここでも日本人は、企業内では、役職のある人に対して彼等のタイトルで呼ぶという社会規範とでも言うべき習慣が身につけているようだ。一方、北米、NZ では上司に対しても半数以上の人たちが first name で呼ぶという習慣があることは興味深いことである。

#### 5.4.6 「上司の妻をどう呼ぶか」

奥さん 71.4%

How would you address your superior's wife?

Address her by her first name. 48.0%

It depends on how familiar we are 30.1%

上司の妻を呼ぶ時も、日本人の場合は、姓名に関係なく「奥さん」が常識のようである。しかし、北米、NZ では 48.0% が first name で呼ぶという習慣が出ているが、how familiar we are で異なるという回答が 30.1% もあった。彼等の人間関係がより深くなれば、当然彼等の関係は first name への移項が簡単になっていくのだろう。

#### 5.5 一般の場で（上記に関係なくすべての人が対象）

この項では、一般の人たちが「医師、代議士、弁護士など」をどう呼ぶかを調べた。日本人の場合、「先生と呼ぶ」という結果が出たのは、

医師	83.9%
代議士	60.6%
弁護士	60.6%

であった。しかし、北米、NZ の場合は次のような結果が出た。

##### (1) How would you address doctors in informal situations?

Address them by their first name only. 65.4%

Address them as "Doctor" plus their last name. 33.3%

##### (2) How would you address business people in high-level executive position in informal situations?

Address them by their first name only. 67.2%

Address them as "Ms...., Mr.... or Mrs..." plus their last name. 28.3%

##### (3) How would you address politicians in informal situations?

Address them by their first name only. 64.9%

##### (4) How would you address lawyers in informal situations?

Address them by their first name only. 83.7%

##### (5) How would you address your friend's wife in an informal situation?

**Address her by her first name. 93.7%**

**(6) How would you address your friend's husband in an informal situation?**

**Address him by his first name. 93.6%**

大半の場合 first name で呼ぶという世界なのに, doctors, business people in high-level executive position, politicians なる職種の人たちに, 70%に満たない人たちしか first name で呼んでいない結果が出た。ここでは "It depends on their age, sex, occupation and social economic class" でというのが 20%もあるということだから, 一考を要するところであろう。

また, 弁護士を日本では 70%に近い人が「先生」と呼んでいるのに, 北米, NZ では first name で呼ぶ以外の呼び名はほとんど存在していないように見える。ここで注目しなければならないことは, 日本では, 通常の場合, 私たちの身のまわりにはほとんど弁護士なる職業を持った人がいないということである。日本の場合, 欧米諸国に比べ, 弁護士が極端に少ないという事情があるからであろう。一方, 北米, NZ の世界では lawyer が日本とは正反対に, 極端に多いということもあり, 一般人と lawyer の関係は日本と比べ非常に異なるということを知る必要がある。

「友人の妻をどう呼ぶか」についても, 日本では, 両者の関係はともあれ, 「奥さん」と呼ぶのが 60%に近い状態である。なかには, 「姓プラスさん」で呼んでいるという事態も 10%ほど存在しているのは, 日本の複雑な人間模様を描いているとみなす。

## 6. まとめ

本研究の結果を次のようにまとめる。

### 6.1 職場での二者間の対話の構造

「上司と部下の関係」

日本人の場合, 上司は部下に対し, 年齢に関係なく「姓プラスさん」で呼んでいる。従って日本社会で重要なことは, 企業においては, 相手の年齢ではなく, 社会的地位をすみやかに見極め, その人のタイトルで対応していかなければならないという, 社会的制約があると判断しなければならない, と考えるのが妥当である。

一方, 北米, NZ の場合は, 年齢や上下関係などにはあまり問題にせず, 彼等は first name で呼んでいる。これには You and are equals の精神が貫いているからと考える。

「職場での上下関係から生まれるストラテジー」

日本社会では上下関係を感じる呼称の社会的制約を何故感じるのかはビジネス上の駆け引きなどに関係があると見ても良いだろう。これには両者の力(power)の優劣に起因すると考える。売り手と買い手, 教える側と教わる側, 持っている者と持っていない者との関係のように, 両者の間には必然的に力関係が生じていることが大きな要素になっていると考える。この力関係が弱者にとって, 仕事上, 自分が有利にことを運ぶストラテジーを, 知らず知らずのうちに形成していると考ええる。

## 6.2 親族関係における話者間の関係

### 「夫と妻の呼称のあり方」

夫が妻を名前で呼ぶのが, 妻が夫を名前で呼ぶのより, 比率の上では3倍にもなっているという観点からすれば, 上下関係なる, 力関係がこの日本社会の小さな家庭社会にも入りこんで来ているものとみなす。

更に, 妻が夫を「おとうさん, パパ」とよんでいるのに, 夫が妻を「おかあさん, ママ」と呼ぶ率が, その半分にしか至ってなく, はるかに多くの夫が妻を名前で呼ぶという理由は, 両者の間にも力関係が働いていると判断する。しかも, 夫が妻に対し, 「オーイ, 或いは無言で」対応しているケースが17.1%もあり, 妻が夫にの場合は8.6%というのだから, 男性のほうが2倍以上にもなり, 男性社会と言われる由縁がこのあたりにも見え隠れしているとみなす。また, 妻が夫を名前で呼べない雰囲気, どこかに存在しているとも考えられる。

### 「第三者に妻, 或いは夫を紹介するパターン」

日本人の妻, 夫をどう紹介するかは, 85.7%, 90.0%が「家内です, 主人です」の方法で行われている。ここでは妻や夫の名前が全然現われてこない。あたかも日本社会には, 名前など全く存在しないような錯覚さえ持たれても仕方ないようだ。しかも, 「夫も妻もほとんど紹介しない」というのが10%もいる社会をどう説明すれば良いのか判断に苦しむ。

## 6.3 日英語の習慣の相違

### 「英語の“first name”対日本語の“さん, 君, ちゃん”」

日本語の世界では, “さん, 君, ちゃん”などの敬称を表す呼び方として, 姓や名前の後につけて, 使用するのが習慣であるが, 英語の世界にはこのような習慣はない。英語名が日本語で呼ばれる時, 初めのうちは, “ジムさん, スーザンさん”のように, 日本語の習慣で呼んでいるのが普通のようなのである。しかし, このような呼び方もいつの間にか, “さん”なしで呼ばれていくという例が多く観察される。これは, “Hi, Jim. How are you doing?”のように, 英語ではfirst nameには, 敬称をつけて呼ぶという習慣がないということからくるのであろう。従って, この場合は, 英語の敬称を表す語のない“first name”と, 日本

語の、さんづけで表す呼び方とは同格とみなすのが妥当である。

#### 6.4 仮設について

以上の結果で示されたように、4.3で述べた6つの仮設は、ほぼすべてが検証されたと思う。極端な仮設と思われる部分も感じられるが、日本人の誰もが何となく認識していた日本人と北米、NZのひとたちのForm of Addressが明確になったと考える。1でも述べたことだが、両者が何となく違うなという発見は、異文化の人たちに遭遇して初めて気づくものである。同じ日本語圏で日本人だけとコミュニケーションしている限りにおいてはこのような発見は考えられないであろう。日本社会の上下関係、力(power)、先輩後輩関係、家庭内の夫婦関係など、考えてみると、すべてが上下関係をもたらす力関係すなわち縦の社会関係と深い関係があることがわかる。一方、You and are equals, You and I are independent, People as individualなどの精神を持つ北米、NZの人たちとの相違は大きく反映しているのではないだろうか。これは日本を縦社会と見れば北米、NZは横社会と見ても良いのではないだろうか。

#### 6.5 むすび

長い間暖めていた調査研究がこの度、国内、海外を問わず、多くの人たちのご協力です分とは言えずとも終えることが出来た。この問題は筆者が外国人と接するようになった時からずっと感じていた課題だった。日本人は社会的地位が高い人でも、外国人との対話になると、われわれ日本人とのそれとはどこかしら、違った対応をしているのを観察し、複雑な感じを持ったものである。よく言われていることだが、「日本人は欧米系の人に弱い」という感じの現われなのかもしれない。日本人には「社長、部長」などと呼ばれていた人が、いつの間にか外国人に「タロウ」などとfirst nameで呼ばれて会話をしているのを見て驚いたものである。どうしてこんなことになるのだろうと、素朴に思ったのが今回の研究をおし進める原動力になったと思う。異文化にふれて自分の文化を知るとは言いつくされた言葉かも知れないが、真に自分、自国を知る為には異文化にふれる機会を多く持たなければならないのだと常に感じている。今後もこの研究をより深く追及してゆければと念じている。

#### 引用文献

- Carney, A.M., Hamilton, M.C. (1991, March). *Ms.-conceptions: Perceived Denotations and connotations of title "Ms."* Papaer presented at the annual meeting of the Southeastern Psychological Association, New Orleans, LA, March 20-23, 1991.
- Dion, K.L. (1987). *What's in a title? The Ms. stereovpe and images of women's title of address.*



## 呼称の社会言語学的諸問題について

Psychology of Women Quarterly, 11, 21-36.

F.C. パン (1982). **呼称の社会学—日米の比較** 「文化と社会」『日英語比較講座』第5巻 大修館

Sakamoto, N. and Naotsuka, R. (1982).

鈴木孝夫 (1982) **自称詞と対称詞の比較** 「文化と社会」『日英語比較講座』第5巻 大修館

宇佐美まゆみ(1993). **初対面の二者間の会話の構造と話者による会話のストラテジー：話者間の力関係による相違—日本語の場合** ヒューマン コミュニケーション研究 第21号 日本コミュニケーション学会

渡辺友左(1970). **日本人の親族呼称についての事例研究(1) 社会構造と言語の関係についての基礎的研究 (2) 国立国語研究所**

朝日新聞 (1994, July 9) p.8. 「どう呼ぼうかな 息子の妻」

With(1996, 7 A Vol.25)特集—あなたはどう呼んでいますか? 呼ばれていますか? 立川市生活文化  
部女性総合センター企画・発行

鈴木孝夫 (1996) **教養としての言語学** 岩波新書

## APPENDIX A

### Questionnaire

#### Introduction

This questionnaire is designed to measure the differences in forms of address between people in various settings (e.g. at home, at the workplace, between friends etc.).

I am kindly asking you to respond by answering the questions on the attached Answer Sheet. Before filling in this survey please indicate your profession by circling the appropriate number at the top of the "Answer Sheet".

Throughout the survey if you choose "other" as your answer please write your response as clearly as possible.

Please keep the following point in mind as you complete the questionnaire:

Circle your answer.

How to complete the questionnaire:

Section 1 is for married people.

Section 2 is for parents with married children.

Section 3 is for educators and researchers (teachers, professors, administrators, etc.)

Section 4 is for people who work in office settings.

Section 5 should be answered by all.

Please use the following list to indicate your profession.

- 1) mid-level office employee
- 2) pre-school, primary or secondary level school teacher
- 3) college educator or university professor
- 4) educational administrative employee
- 5) medical doctor
- 6) lawyer
- 7) civil servant, government employee
- 8) homemaker
- 9) self-employed
- 10) other (Please write your profession below)

Thank you for your cooperation.

Kazuo Akasaka

Sapporo University

Section 1  
Forms of Address Used Between Married Couples  
-Section 1 is for married people-

- (1) Please circle the number corresponding to your age group.
- 1 20's
  - 2 30's
  - 3 40's
  - 4 50's
  - 5 60's and older
- (2) For husband: How do you address your wife?
- 1 Address her by her given name(e.g, "Beatrice") only.
  - 2 Address her by a nickname specific to her(e.g."giggles, "blondie"),etc.
  - 3 Address her by a shortened form of her name(e.g."Betty").
  - 4 Address her as mother".
  - 5 Address her as "mama".
  - 6 Address her by a non-specific nickname(e.g."sweetheart","dear").
  - 7 Use a general form of address(e.g."hey","hey you").
  - 8 Do not use any form of address.
  - 9 Other.
- (3) For wife: How do you address your husband?
- 1 Address him by his given name.
  - 2 Address him by a nickname specific to him.
  - 3 Address him by a shortened form of his name.
  - 4 Address him as "Father".
  - 5 Address him as "Dad".
  - 6 Address him by a non-specific nickname(e.g."sweetheart","dear").
  - 7 Do not use any form of address.
  - 8 Other
- (4) For husband: How do you introduce your wife to a friend?
- 1 Introduce her as "my wife" only.
  - 2 Introduce her as "my wife" with her given name attached(e.g. "This is my wife, Beatrice").
  - 3 Introduce her as "mother"or "mam".
  - 4 Do not introduce her at all.
  - 5 Other
- (5) For wife: how do you introduce your husband to a friend?
- 1 Introduce him as "my husband" only.
  - 2 Introduce him as "my husband" with his given name attached (e.g.This is my husband, Bernard").
  - 3 Introduce him as "father" or "dad".
  - 4 Do not introduce him at all.
  - 5 Other

- (6) Do you ever refer to your wife or husband as "mother", "father", "mom" or "dad"?  
1 yes            2 no

If yes please answer question (7). If no please stop.

- (7) How long have you referred to your spouse in such a manner?  
1 Since you were first married.  
2 Since your first child was born.  
3 Other

- (8) Why do you think you refer to your spouse as "mother", "father", "mom" or "dad"?  
1 It seemed to occur naturally(feel right).  
2 No special reason.  
3 Once our children were born I felt it would be better for the sake of our children.  
4 Other.

- (9) How do you feel when you are referred to as "mother", "father" "mom" or "dad"?  
1 No special feeling.  
2 It makes me feel uncomfortable.  
3 I really don't care.  
4 I'd rather be called by my name.  
5 I'd rather be called by a nickname.  
6 I feel it is best for the sake of our children.  
7 Other

## Section 2

Forms of Address Used When Speaking to your child's spouse

-Section 2 is for parents with married children-

- (1) How do you address your daughter-in-law?  
1 Address her using her given name only.  
2 Address her by a shortened form of her given name.  
3 Address her as "hey you".  
4 Other
- (2) How do you address your son-in-law?  
1 Address him using his given name only.  
2 Address him by a shortened form of his given name.  
3 Address him as "hey you".  
4 Other
- (3) How do you refer to your daughter-in-law when you speak to your friend?  
1 Refer to her using a term which indicates she is considered a

- member of your household(e.g."daughter").
- 2 Refer to her using a term which indicates she is considered a member of another household(e.g."son").
  - 3 Refer to her using a term which indicates she is considered a member of another family plus her given name(e.g."my son's wife Beatrice").
  - 4 Refer to her as "my son's wife".
  - 5 Other
- (4) How do you refer to your son-in-law when you speak to your friend?
- 1 Refer to him using a term which indicates he is a member of your household(e.g."son").
  - 2 Refer to him using a term which indicates he is a member of another household(e.g."son-in-law").
  - 3 Refer to him using a term which indicates he is considered a member of another family plus his given name(e.g."my daughter's husband Bernard").
  - 4 Refer to him as "my daughter's husband".
  - 5 Other
- (5) How do you introduce your daughter-in-law to your friend?
- 1 Introduce her as "my son's wife, Beatrice."
  - 2 Introduce her as "my son's wife."
  - 3 Introduce her by her given name only.
  - 4 "My daughter-in-law, Beatrice."
  - 5 Other

### Section 3

#### Forms of Address Used in the Academic Forum

-Section 3 is for educators and researchers(teachers, administrators, professors)-

Forms of address used among teachers working at the same school

- (1) How do you address fellow teachers who graduated from the same university before you?
- 1 Address them as "Ms. ..., or Mrs. ..." plus their last name.
  - 2 Address them using a title plus their last name.
  - 3 Address them using a titlee only.
  - 4 Address them by their given name only.
  - 5 Address them by a nickname.
  - 6 Other
- (2) How do you address fellow teachers who graduated from the same university after you?
- 1 Address them as "M. ...,Mr. ..or Mrs..."plus their last name.
  - 2 Address them using a title plus their last name.
  - 3 Address them using a title only.

- 4 Address them by their given name only.
  - 5 Address them by their last name only.
  - 6 Address them by a nickname.
  - 7 Other
- (3) How do you address fellow teachers who are much younger than yourself
- 1 Address them by their given name only.
  - 2 Address them "Ms. ..,Mr. ..or Mrs..." plus their last name.
  - 3 Address them using a title plus their last name.
  - 4 Address them using a title only.
  - 5 Address them by a nickname.
  - 6 Other
- (4) How do you address the principal, head-teacher, college president, etc at your school?
- 1 Address him/her as "Ms. ..Mr. ..or Mrs..." plus his/her last name.
  - 2 Address him/her by his/her title only.
  - 3 Address him/her by his/her title plus his/her last name.
  - 4 Address him/her by his/her first name only.
  - 5 Other
- (5) How do you prefer to be addressed by someone who is not an instructor or administrator?
- 1 Address you as "Ms. ..Mr. ..or Mrs..." plus your last name.
  - 2 Address you using a title only.
  - 3 Address you by your given name only.
  - 4 Address you by a nickname.
  - 5 It depends on their age or position.
  - 6 Other
- (6) How would you feel if someone with whom you are not familiar were to address you in an informal manner?
- 1 I wouldn't mind.
  - 2 It would make me feel uncomfortable.
  - 3 If possible, I would ask the person to address me using my title.
  - 4 It depends on their age or position.
  - 5 Other.
- (7) How do you feel about teacher addressing each other in a formal manner(e.g. using a title such as Professor)?
- 1 I have never thought about it.
  - 2 It makes me feel uncomfortable.
  - 3 I think it is appropriate.
  - 4 Other.
- (8) How would you feel if someone younger than yourself were to address you in an informal manner(e.g. without using Mr.,Mrs..

or my title).

- 1 I wouldn't mind.
- 2 I would think it was strange but I wouldn't say anything.
- 3 It would make me feel uncomfortable.
- 4 It depends on their age or position.
- 5 I would make a point of asking the person to use "Mr...,Mrs. or my title".
- 6 Other.

#### Section 4

##### Forms of Address at the Office

-Section 4 is for business people who work in office settings-

- (1) How do you address your subordinates?
  - 1 Address them as "Ms. ..,Mr. ..or Mrs..." plus their last name.
  - 2 Address them using a title only(if they have a particular title.)
  - 3 Address them using a title plus their last name.
  - 4 Address them by their given name.
  - 5 Address them by a nickname.
  - 6 It depends on their age or sex.
  - 7 Other
- (2) How do you address superiors at work?
  - 1 Address them as "Ms. .., Mr. ..or Mrs..." plus their last name.
  - 2 Address them using a title only.
  - 3 Address them using a title plus their last name.
  - 4 Address them by their given name only.
  - 5 Address them by a nickname.
  - 6 It depends on their age or sex.
  - 7 Other
- (3) Pretend you are the youngest person in your office. How would you address colleagues who are much older than you and in the same position?
  - 1 Address them as "Ms. ..Mr. ..or Mrs..." plus their last name.
  - 2 Avoid using their name as much as possible.
  - 3 Address them using a title plus last name.
  - 4 Address them by their given name.
  - 5 Other
- (4) Pretend you are a young manager at your office and you have people working for you who are 10 years older than yourself. How would you address these people?
  - 1 Address them as "Ms. ..,Mr. ..or Mrs..." plus their last name.
  - 2 Sometimes address them by their last name only.
  - 3 Address them using their given name only.
  - 4 Other

- (5) If you were the manager in your office how would you want others to address you?
- 1 I would want them to address me using my title plus my 1st name.
  - 2 I would want them to address me using my title only.
  - 3 I would want them to address me as "Ms. ..Mr. ..or Mrs...".
  - 4 I would want them to address me using my given name.
  - 5 Any form would be fine.
  - 6 Other
- (6) How would you address senior executives(president,vice president or CEO)?
- 1 Address them using their title whenever possible.
  - 2 Address them as "Ms. .. Mr. ..or Mrs..." plus their last name.
  - 3 Address them using their title plus their last name.
  - 4 Avoid using their name whenever possible.
  - 5 other
- (7) How would you address your superior's wife?
- 1 Address her by her given name.
  - 2 Address her as "Mrs. ..."
  - 3 Address her by her nickname.
  - 4 It depends on how familiar we are.
  - 5 Other

#### Section 5

#### General Forms of Address in Everyday Situations

-Section 5 should be answered by all-

- (1) How would you address a doctor in informal situations?
- 1 Address them as "Ms. .., Mr. ..or Mrs..." plus their last name.
  - 2 Address them by their given name only.
  - 3 Address them as "Doctor" only.
  - 4 Address them as "Doctor" plus their last name.
  - 5 Other
- (2) How would you address business people in high-level executive position in informal situations?
- 1 Address them as "Ms..., Mr. ..or Mrs..." plus their last name
  - 2 Address them by their given name only.
  - 3 Address them using their title plus their last name.
  - 4 Address them using their title only.
  - 5 Other
- (3) How would you address politicians in informal situations?
- 1 Address them as "Ms. ..,Mr. ..or Mrs..." plus their last name.
  - 2 Address them by their given name only.
  - 3 Address them using their title plus their last name.



## Appendix B

アンケート

### 相手の呼び方

このアンケートは皆さんが、通常職場、家庭、友人間で、相手をどのように呼んでいるかの研究調査です。ご面倒でもこの主旨をご理解の上ご協力下さい。

恐れ入りますが、記入前にあなたの職業をお書きください。

- \* 答えはこのページの職業についての項から、Answer Sheetに番号をマルでかこって下さい。
- \* その他の項の番号を選んだ場合は、その横に出来るだけ詳しくお書きください。
- \* 解答は複数でも結構です。

あなたの職業について

- 1 会社員（民間の企業等）
- 2 教員（小中高大、保育園、幼稚園、その他の教育の場等）
- 3 学校事務職員
- 4 医師
- 5 税理士
- 6 会計士
- 7 弁護士
- 8 市町村関係の職場
- 9 家庭の主婦
- 10 自営業
- 11 その他、以上に当てはまらない場合は、具体的にお書きください。

ご協力有難うございます。

札幌大学外国語学部

赤坂 和雄

アンケート1 結婚している方が対象（夫と妻の関係）

- (1) 失礼ですがあなたのお年は次のどの範疇にはいりますか  
1 20代      2 30代      3 40代      4 50代      5 60代以上
- (2) 夫は妻に対してどう呼んでいますか  
1 名前で呼ぶ、例えば、ハナコ、ヨシコなどのように  
2 名前に、さんづけで呼ぶ。ハナコさんのように  
3 ニックネームで呼ぶ。チャコ、ノンコ等  
4 名前を短縮して、ハナ（花子の短縮）のように  
5 おかあさん  
6 ママ  
7 あなた  
8 オイ、或いはオーイ  
9 何もなし（無言でわからせる）  
10 その他
- (3) 妻は夫に対してどう呼んでいますか  
1 名前で、例えば、良介、こうた等  
2 名前にさんづけで  
3 ニックネームで、例えば、タッチャン  
4 名前を短縮して  
5 おとうさん  
6 パパ  
7 あなた  
8 何も言わないで  
9 その他
- (4) 夫は友人に、妻をどう紹介しますか  
1 (私の) 家内です  
2 妻です  
3 家内のハナコです  
4 うちのおかあさん、或いはママです  
5 ほとんど紹介しない  
6 その他
- (5) 妻は友人に、夫をどう紹介しますか  
1 (私の) 主人です  
2 夫です  
3 主人のタロウです  
4 うちのおとうさん、或いはパパです  
5 ほとんど紹介しない  
6 その他
- (6) あなたは夫、妻を おとうさん、おかあさん、或いはパパ、ママのいずれかでと呼んでいますか  
1 はい      2 いいえ
- (7) (6)で、はい と答えた人に  
いつ頃からそう呼ぶようになりましたか  
1 結婚して間もなく  
2 子供が出来てから間もなく  
3 その他
- (8) (6)で、はいと答えた人に、  
お互いに本当のおとうさん、おかあさん、パパ、ママでもないのに、どうしてあなたは、互いの  
連れ合いを、そう呼ぶようになったと思いますか

呼称の社会言語学的諸問題について

- 1 何となく
- 2 理由はない
- 3 子供が出来たので、子供の立場を考えて
- 4 その他

(9) (6) ではいと答えた人に、  
連れ合いに、おとうさん、おかあさん、パパ、ママという呼ばれ方は、あなたにとってはどう思  
いますか。

- 1 何でもない
- 2 気に入らない
- 3 どっちでもよい
- 4 名前で呼んで欲しい
- 5 ニックネームで呼んで欲しい
- 6 子供中心になるのだから、それでよいと思う
- 7 その他

アンケート2 あなたが親で、息子、娘が結婚している方が対象

- (1) あなたは、息子の嫁に対し、どう呼んでいますか
  - 1 名前だけで（マキコ、、、）
  - 2 名前プラスさん、ちゃん
  - 3 あなた
  - 4 その他
  
- (2) あなたは、娘のむこに対し、どう呼んでいますか
  - 1 姓で
  - 2 名前だけで（タカシ、、、）
  - 3 名前プラス君、さん、ちゃん
  - 4 あなた
  - 5 その他
  
- (3) 他人と話している時、息子の嫁のことを三人称としてどう表現していますか
  - 1 （うちの）嫁は、、、
  - 2 息子の嫁は、、、
  - 3 嫁のハナコは、、、
  - 4 息子の連れは、、、
  - 5 その他
  
- (4) 他人と話している時、娘のむこのことを三人称としてどう表現していますか
  - 1 （うちの）むこ（さん）は、、、
  - 2 （娘の）むこのタカシは、、、
  - 3 （うちの）むこのタカシ君は、、、
  - 4 その他
  
- (5) 息子の嫁を友人、知人に紹介する時、
  - 1 息子の嫁のハナコです
  - 2 息子の連れ合いのハナコです
  - 3 息子の嫁です（名前なしで）
  - 4 名前だけで（ハナコ）です
  - 5 その他

## アンケート 3 教育職場で（教員対象）

あなたは同じ職場の教員本人に対し、どう呼んでいますか

(1) その教員が同じ大学の先輩である場合、あなたはその教員をどう呼びますか

- 1 姓プラスさん
- 2 姓プラス先生
- 3 先生
- 4 先輩
- 5 その他

(2) その教員が同じ学校の後輩である場合は？

- 1 姓だけで（さんなしで）
- 2 姓プラスさん
- 3 通常は姓プラス先生
- 4 たまに姓プラス先生で
- 5 先生
- 6 その他

(3) その教員が自分よりかなり年下の若い教員の場合は？

- 1 普通は姓だけで
- 2 通常は姓プラスさん
- 3 姓プラス君
- 4 たまに姓プラス先生
- 5 通常は姓プラス先生
- 6 先生
- 7 その他

上司に対しての対応

(4) あなたは校長先生に対して、通常どう呼んでいますか

- 1 校長
- 2 校長先生
- 3 校長さん
- 4 姓プラスさん
- 5 その他

一般的な場合

(5) あなたは教員でない世界の人に、どう呼ばれることを期待していますか

- 1 姓プラスさんで
- 2 先生というタイトルだけで
- 3 姓プラス先生で
- 4 その他

(6) あなたは教員なのに、他の人（あなたが教師であるということを知っている人）から 先生、姓プラス先生ではなく、ただ、さんづけで呼ばれた場合、どういう感じですか

- 1 何とも感じない
- 2 何となく違和感を感じる
- 3 出来れば、先生と呼んで欲しい
- 4 相手の年齢によっては不快感を持つことがある
- 5 その他

(7) あなたは教員同士が、先生というタイトルで呼び合っているのを、どう思いますか

- 1 それが普通だと思っている
- 2 何とも感じない

- 3 さんづけで、呼び合ってもいいのではないかと思う
  - 4 何となく違和感を感じる
  - 5 その他
- (8) あなたは、後輩教師、年下の教師に、さんづけで呼ばれた時、どう感じますか
- 1 何とも感じない
  - 2 あれ、変だなと感じるかも知れない
  - 3 違和感を感じる
  - 4 相手によっては不快感を抱くこともある
  - 5 先生づけで呼ぶべきだと思う
  - 6 その他

## アンケート 4 会社、企業、学校事務職員、一般の職場に勤めている方が対象

- (1) あなたは職場で、他の社員をどう呼んでいますか  
あなたが社長、部長、などのような上の立場にある場合、部下をどう呼んでいますか
- 1 タイトルがあればタイトルで
  - 2 タイトルなしのさんづけで
  - 3 タイトルなしの君づけで
  - 4 姓だけで(さん、君なしで)
  - 5 女子社員には、さんづけで、男子社員には君づけで
  - 6 女子社員、男子社員関係なく、さんづけで
  - 7 女子社員、男子社員関係なく、君づけで
  - 8 どちらかと言うと、さん、君で呼んでいる
  - 9 その他
- (2) 上司に対して、あなたはどう呼んでいますか
- 1 タイトルだけで
  - 2 姓プラスタイトルで
  - 3 タイトルプラスさんで
  - 4 タイトルなしの姓プラスさんで
  - 5 その他
- (3) あなたは一番若いほうで、下っ端社員と仮定して下さい。相手は年はずっと上だが、あなたと同じ平の社員だと仮定します。その先輩社員をどう呼びますか。
- 1 姓プラスさんづけで
  - 2 出来るだけ名前を使うことを避けて、対応する
  - 3 その他
- (4) あなたは若い社員ですが、部下に10歳以上も年上の社員がいたとします。その社員をあなたはどう呼びますか。
- 1 姓プラスさんで
  - 2 時には、さんなしの姓だけで呼ぶこともある
  - 3 その社員にタイトルがあれば、タイトルだけで対応する
  - 4 出来るだけ名前の使用を避けて対応する
  - 5 その他
- (5) あなたは課長です。部下にはどう呼ばれたら適切だと思いますか
- 1 課長
  - 2 課長さん
  - 3 課長、課長さんのどちらでも良い
  - 4 姓プラスさんで、呼んで欲しい
  - 5 タイトルでも姓でもかまわない
  - 6 その他
- (6) 企業では、役職のある人に対しては、あなたは
- 1 その人を、出来るだけ役職のタイトルで呼ぶ
  - 2 姓で呼ぶ
  - 3 時と場合によっては、タイトルで、或いは姓だけで呼ぶ
  - 4 姓で呼ぶことは、出来るだけ避ける
  - 5 その他
- (7) 上司の妻をどう呼んでいますか
- 1 名前で(ヨウコさん、ハナコさん等のように)

- 2 姓プラスさで（ヤマダさん）
- 3 奥さん
- 4 ニックネームを知っていれば、ニックネームで
- 5 その他



## アンケート 5 一般の場で（すべての人が対象）

（注：これは相手に対してどう呼ぶかであって、常に第二人称であることに注意して教えてください。）

- (1) 相手が医者であったら
  - 1 先生
  - 2 ドクター
  - 3 姓プラス先生
  - 4 姓プラスさん
  - 5 その他
  
- (2) 相手がある会社の社長であったら
  - 1 姓プラスさんで
  - 2 社長（さん）
  - 3 姓プラス社長
  - 4 会社の格、大きさによって呼び方が変わる
  - 5 その他
  
- (3) 相手が代議士であったら（国会議員、市会議員など）
  - 1 姓プラスさん
  - 2 先生
  - 3 その他
  
- (4) 相手が弁護士であったら
  - 1 姓プラスさん
  - 2 先生
  - 3 その他
  
- (5) 友人の妻に対して
  - 1 姓プラスさんで
  - 2 名前プラスさんで
  - 3 奥さん
  - 4 その他
  
- (6) 友人の夫に対して
  - 1 姓プラスさんで
  - 2 名前プラスさんで
  - 3 ご主人
  - 4 その他